

平成 26 年度専門テーマ別障害学生支援セミナー【6】
～第 4 回筑波障害学生支援研究会～ 実施要項

1. テーマ：

「大学における障害学生の支援体制を考える
～業務、組織、人員、財政、学内部門間連携、大学間情報共有など～」

2. 目的：

日本学生支援機構と筑波大学、筑波技術大学が、障害学生支援の充実に資するために、専門的なテーマに焦点を当て、支援体制の向上に関する情報や意見の交換等を実施します。

3. 内容：

「障がいのある学生の修学支援に関する検討会報告(一次まとめ)」(文部科学省, 2012) においては、各大学における障害学生支援に対する温度差をなくすことが重要とされています。とりわけ、統一された部署における専門スタッフによる継続的なコーディネートと支援は、大学における合理的配慮の提供に際し不可欠と考えられます。一方で、業務内容、人員の確保、財政的問題、学内における他部門との連携、大学間の情報共有など様々な課題があります。特に、小規模な大学などで、障害学生の人数が少ないと同時にリソースも限られる大学における組織や連携体制のあり方もこれからの課題です。

このセミナーでは、総合大学、小規模大学など、独自の特徴を持つ複数の大学から、それぞれの支援体制について、その現状と課題をご報告いただき、参加者とともに議論を深め、各大学における今後の支援体制構築のために参考となるよう、企画いたしました。

なお、「筑波障害学生支援研究会」は、日本学生支援機構の拠点校である筑波大学と、聴覚障害者・視覚障害者のための高等教育機関である筑波技術大学が共催で行なっており、一昨年度から日本学生支援機構も共催に加わっている研究会です。今年度は「専門テーマ別障害学生支援セミナー【6】」として実施します。

4. 主催：

独立行政法人日本学生支援機構
国立大学法人筑波大学
国立大学法人筑波技術大学

5. 開催日時：

平成 26 年 12 月 13 日 (土曜日) 9 時 30 分から 16 時 00 分まで (受付開始 9 時 00 分)

6. 会場：

筑波大学筑波キャンパス第 2 エリア 2H201 教室 (茨城県つくば市天王台 1-1-1)
Tel/fax 029-853-4584 (障害学生支援室)

7. 参加対象：

全国の高等教育機関(大学・短期大学・高等専門学校)、及び関連機関(高等学校を含む)の教職員、関連企業関係者、学生等

8. 参加定員：200名

9. 参加費：無料

10. プログラム：

総合司会：野呂文行（筑波大学人間系・障害学生支援室副室長）

9:30～ 9:50 開会行事

主催者挨拶

筑波大学 学長 永田恭介

筑波技術大学 学長 村上芳則

日本学生支援機構

9:50～11:00 セッション1 （座長：名川勝 筑波大学人間系）

講演1 「筑波大学における障害学生の支援体制
～その特徴と合理的な配慮の提供における今後の課題～」
竹田一則（筑波大学人間系・障害学生支援室長）

講演2 「筑波技術大学のプログラムと学生指導・支援」
須藤正彦（筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター長）

講演3 「京都大学における障害学生の支援体制について」
村田淳（京都大学学生総合支援センター障害学生支援ルーム）

11:00～11:15 休憩

11:15～12:15 セッション2 （座長：森まゆ 筑波大学人間系・障害学生支援室）

講演4 「小規模私立大学における障がい学生支援体制づくり」
山下京子（広島女学院大学障がい学生高等教育支援室 副室長）

講演5 「長崎大学における障がいのある学生に関する支援体制
—その現状と展望—」
ピーター・バーニック（長崎大学障がい学生支援室）

12:15～13:30 昼休み
(学内食堂がご利用いただけます)

13:30～14:30 セッション3（座長：有海順子 筑波大学障害学生支援室）

講演6 「明治学院大学における障がい学生支援体制について」
富岡美紀子（明治学院大学学生サポートセンター）

講演7 「現場の声から全学組織の設置へ」
佐伯美佳（立教大学しょうがい学生支援室）

14:30～14:45 休憩

14:45～15:45 パネルディスカッション「大学におけるこれからの障害学生支援体制づくり」

司会：竹田一則（筑波大学）、須藤正彦（筑波技術大学）

パネリスト：講演3～講演7の講演者

15:45～16:00 閉会行事

11. 申し込み方法：

①筑波大学内教職員

②その他高等教育機関の教職員

同封の資料「参加申し込み方法について」に従って、日本学生支援機構障害学生支援課のウェブサイトから申し込み画面にログインし、必要事項を入力・送信してお申し込みください。

なお、申し込み手続きの完了直後に、手続きの完了を知らせる自動送信メールが届きますので、必ず確認してください。

メールが届かない場合には手続きが完了していないことが考えられますので、下記問い合わせ先に連絡をして、必ず手続きの完了を確認してください。

③関連機関（高等学校を含む）の教職員、関連企業関係者、学生等

参加を希望する旨、所属、職名（学生の場合は学年）、氏名、電話番号と共に記入のうえ、筑波大学障害学生支援室までEメールまたはファックスでお申し込みください。

（メール送信先：shougai-shien@un.tsukuba.ac.jp ファックス送信先：029-853-4584）

※①②共に 申し込み締め切り日：平成26年11月25日（火曜日）

【①、②、③共通の注意事項】

- ※ 申し込み手続きの完了をもって参加の決定とします。申し込み手続きの完了時に届く自動送信メールにも参加の決定について明記してありますので、必ずご確認ください。
- ※ 手話通訳・パソコン要約筆記、座席の指定、誘導、点字資料、資料の電子データの提供、身体障害者用駐車場の確保等を希望される方は、具体的なお希望内容を参加申し込み時にご記入ください。
- ※ 受付期間内でも、申し込み者数が定員を上回った場合には申し込み受付を締め切らせていただきますので、予めご了承ください。
- ※ 参加の申し込みにあたってご記入いただいた個人情報は、本セミナーの実施に際し必要な参加者名簿等の作成、及び本セミナー実施概要の本機構ウェブサイト等への掲載に使用し、その他の目的には利用いたしません。
また、スタッフが各会場の写真撮影及び録音を行いません。撮影した写真は実施概要及び本機構ウェブサイトに掲載するため、録音内容は実施概要の参考資料として使用し、その他の目的には利用いたしません。

12. 本件問い合わせ先：

独立行政法人日本学生支援機構 学生生活部 障害学生支援課 障害学生支援計画係
〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1 電話 03-5520-6173 ファックス 03-5520-6051